

安全衛生方針

1. 安全衛生基本理念

『安全衛生の確保は企業の基盤』を基本に、『人間尊重』の理念のもと、当社で働く人、全員の安全の確保し衛生環境向上、健康の増進を積極的に推進し、明るく、幸せな職場づくりを通じて、社会への貢献を実現いたします。

2. スローガン

『健康・安全スクラム組めば、みんなで実現 ゼロ災職場』

3. 基本方針

安全衛生の確保は、企業の社会的責任(CSR)であることを深く認識し、労働安全衛生マネジメントシステムの推進により、安全衛生管理・活動を次の通り実施する。

- (1) 安全衛生関係法令及び社内規則等を遵守し、より一層の安全衛生管理に努める。
- (2) リスクアセスメントを定期的を実施し、潜在する職場の危険性又は有害性を事前に排除することに努める。
- (3) 過重労働及びメンタルヘルスによる健康障害を防止するため、衛生管理体制の充実を図り、社員の健康確保対策を推進する。
- (4) 全社員とのコミュニケーションを図り、全員参加の安全衛生活動を実行していく。
- (5) 安全衛生目標を達成するために、適切な経営資源を投入し、効果的な改善を継続的に実施する。
- (6) 安全衛生のための教育訓練を計画的に実施し、必要な知識と技能を確保するとともに、安全衛生意識を向上させる。

平成 31 年 4 月 1 日

東北旭段ボール株式会社
代表取締役社長
堀井 徹